

事業番号	07 03 04	事業改善シート（令和元年度実施事業分） 当初要求 <input type="checkbox"/> 当初予算案 <input type="checkbox"/> 補正予算案 <input checked="" type="checkbox"/> 点検			
事業名	中小企業金融対策事業費	部局	産業労働部	課・室	産業立地・経営支援課
		実施期間	S28 ~	E-mail	keieishien@pref.nagano.lg.jp
総合5か年計画（しあわせ信州創造プラン2.0）					
8つの重点目標	1. 労働生産性				
総合的に展開する重点政策	2-1 革新力に富んだ産業の創出・育成				

1 事業の概要

事業の現状・目指す姿 (予算編成時)	【現 状】
	<ul style="list-style-type: none"> 県が金融機関に貸付原資の一部を預託することで、貸出金利を低減化する。 (R1年度預託額 実績 24機関、236億円) 政策的な資金については、県と市町村が協調して信用保証料の一部を補助し、企業負担を軽減する。 (R1年度補助金 実績 1,137件、2.1億円) 滞納となっている高度化資金及び近代化資金については、債権回収会社（サービサー）に回収業務を委託するなど、その縮減に取り組んでいる。(R1年度委託債権額7億円、債権回収額314万円)
	【目指す姿】
	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業者の信用度を補完し、事業に必要な資金の円滑な調達を促進する。 高度化資金及び設備近代化資金における債権調査等を進めながら、滞納額を縮減する。
	【実施内容】
	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業融資制度資金など

指標及びその達成状況 [↑:改善、↓:悪化、→:変化なし]						区分(単位:千円)				
No	成果指標	H29年度	H30年度	R1年度	目標値	達成状況	事業 コスト	H30年度	R1年度	
								前年度繰越	0	0
1	中小企業融資制度「中小企業振興資金（創業枠）」、「小規模企業発展資金」及び「信州創生推進資金」利用件数	705件	780件↑	970件↑	780件	達成		予算額	26,212,458	24,814,551
2	滞納額（高度化資金）	707,876千円	680,163↑千円	677,067↑千円	685,524千円	達成		合計(A)	26,212,458	24,814,551
3	滞納額（設備近代化資金）	26,780千円	19,976↑千円	19,566↑千円	26,198千円	達成		うち一般財源	215,095	267,531
4								決算額(B)	26,184,758	24,756,068
								職員数(人)	10.8	10.8

成果指標設定理由	1 県の商工施策に適合する方向へ中小企業者を誘導・援助する資金の利用状況を把握するための指標 ※目標値：前年度目標と同値 2 税外収入未収金（高度化資金）状況を把握するための指標 ※目標値：H29年度滞納額を基に、これまでの納付状況、見込み等を踏まえ設定 3 税外収入未収金（設備近代化資金）状況を把握するための指標 ※目標値：H29年度滞納額を基に、これまでの納付状況、見込み等を踏まえ設定
----------	---

達成状況の分析	1 創業者の迅速な資金調達を支援する資金メニューを新設するなど、中小企業者の資金ニーズに対応した結果、利用件数が増加した。 2・3 県とサービサーが連携して延滞債権の回収に努めた結果、滞納額の縮減が進んだ。
---------	--

主な取組	✓ 中小企業融資制度資金により中小企業者の資金繰りを支援 <ul style="list-style-type: none"> 創業者の迅速な資金調達を支援する資金メニューを新設するなど、社会・経済情勢や県施策を踏まえ資金メニューを拡充（H31.4～） ※ 中小企業振興資金に創業枠、信州創生推進資金に事業承継向けメニューを新設 等 令和元年東日本台風により被害を受けた中小企業者の資金繰りを支援するため、資金メニューを拡充（R1.11～） ※ 経営健全化支援資金（災害対策）について、貸付利率の引下げ及び貸付限度額等を拡充
	✓ 滞納額縮減への取組 <ul style="list-style-type: none"> 延滞債権回収業務をサービサーに委託し、滞納額縮減を促進

2 今後の事業の方向性

	課 題 等	今後の方向性
今後、事業をどのようにしていきたいか	<ul style="list-style-type: none"> 中小企業者の資金需要に対応するため、経済状況、社会情勢等に応じた制度とする必要がある。 資力がないなどの事情により、返済が進まない債務者がいる。 	<ul style="list-style-type: none"> 国の制度の動向等を考慮し、社会情勢、経済状況等に応じた効果的な制度となるよう随時見直しを行う。 引き続きサービサーと連携し、滞納額の縮減を図る。

事業番号	07 03 04	細事業一覧（令和元年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	中小企業金融対策事業費		部局	産業労働部	課・室	産業立地・経営支援課

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
1	中小企業融資制度資金		26,043,157 千円	23,790,379 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	融資原資預託	貸付金	金融機関に貸付原資の一部を預託 【預託先：八十二銀行他23金融機関】	
2	信用保証料補助金	補助金	政策的な資金について、信用保証料の一部を補助 【件数：1,137件】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
2	高度化資金		134,260 千円	961,352 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	高度化資金貸付	直接	中小企業基盤整備機構への貸付	
2	高度化資金償還	直接	中小企業基盤整備機構への償還	
3	高度化資金繰出	直接	一般会計への繰出	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
3	小規模企業者等設備導入資金貸付事務費		4,288 千円	3,949 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	不動産競売	直接	—	
2	延滞債権回収業務委託	委託	サービサーに延滞債権回収業務を委託 【サービサーによる回収金額：3,136千円】	

細事業 No.	細事業名		H30年度 決算	R1年度 決算
4	小規模企業者等設備導入資金		3,053 千円	388 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和元年度 実施内容(実績)	
1	設備近代化資金償還	直接	国への償還	
2	設備近代化資金繰出	直接	一般会計への繰出	